

農業実習で田植えをしました。

農業科1年生、食品技術科1年生、総合学科メディア・マーケティング系列2年生

5月24日～25日にかけて。農場の水田で、農業科1年生、食品技術科1年生、総合学科2年生メディア・マーケティング系列の生徒が、農業実習で田植えをしました。

農業科では、1年生でコメ、カボチャ、ネギなどを、2年生から「作物」「野菜」「草花」の3つの専攻にわかれて、サツマイモ、メロン、シクラメンなどの農作物をそれぞれ栽培・研究します。

食品技術科では、1年生でコメ、ダイズなどの栽培、イチゴジャムなどの加工品を製造、2年生から「製菓・製パンコース」「農産物利用コース」にわかれて、それぞれ、菓子類・パン類などの製造とレシピの考案、地域の農産物を活用した加工品の製造とレシピの考案などをします。

総合学科メディア・マーケティング系列では、商業科目を中心に学習する中で、2年生で農業科目を4単位学習します。商業と農業を学ぶことで、新たな視野で地域産業の発展に貢献できる「人財」の育成を目指しています。今回は、日本の農業の基礎・基本となる稲作の学習として、田んぼに入って、田植えを体験しました。

ほとんどの生徒が、これまで本格的な農業の経験がなく、初めて田植えをする生徒も数多くいました。快晴の下、広い水田の中で、みんな一緒に作業をすることで、お互いの距離が近づき、「仲間づくり」ができたようでした。

【農業科1年生 5月24日】 ※苗を植える印として、土に格子状の線を引いてあります。



【食品技術科 1 年生 5 月 24 日】※苗は 3 本～4 本ずつ植えました。



【総合学科メディア・マーケティング系列 2 年生 5 月 25 日】※田んぼの中は、歩きづらいな。

